

轟木小児童らが稲刈り体験 食を守ることの大変さ実感

轟木小学校（鈴木俊行校長、児童28人）の児童らによる稲刈り体験が9月18日、同校近くの水田で行われました。これは、農作業を通して農業の大切さと食を守ることの大変さを実感してもらおうと、毎年行われているものです。稲刈りには全校児童が参加し、稲を刈る人、刈った稲を束ねる人など役割分担しながら作業。児童らは、泥まみれになりながら作業を行い、食の尊さを学びました。収穫した米は餅にし、10月に行われる学校祭「とどろき祭り」で来場者に振る舞われる予定です。



荒川婦人会による炊き出し訓練の様子

平成25年度町総合防災訓練を実施 いざという時の行動再確認

訓練岩手県に大津波警報——。9月1日、大津波と林野火災を想定した町総合防災訓練が行われました。午前5時半に大地震が発生したという想定のもと、津波に対する避難を実施。町内53カ所の緊急避難場所に、町民825人が避難しました。また、山田アマチュア無線ネット赤十字奉仕団による通信情報連絡、荒川婦人会による炊き出しのほか、山田中学校では、消防団と航空自衛隊によるホースを中継しての林野火災防ぎなど多様な訓練を行い、いざという時の行動を再確認していました。

町中央公民館で講座 ランプシェード作りに挑戦

山田美術同好会の山根ノブ子さんを講師に迎えて「ランプシェードづくり」講座が町中央公民館視聴覚室で開催されました。町が主催する公民館講座は、学習の場や交流を目的として行われるもので、本講座には町民15人が参加。2回に分けて行われる本講座の1回目は9月19日に開催され、風船に和紙を貼り付けて乾燥させる作業でした。参加者らは、山根さんにアドバイスをもらいながら真剣な表情ながらも完成に心躍らせ、風船に和紙を貼り付けていました。



保健センターで健康2倍デー開催 縫い物製作を通じ指先運動

町では、毎月第1から第4の水曜日に、「健康2倍デー」を行っています。これは各種教室を通じて、自己の健康に関心を持ってもらおうと行われています。9月18日には保健センターにおいて、傾聴ボランティア「えがお」の皆さんを講師に迎え「手を動かさおでんせ教室」が開かれ、町民12人が参加。年を取るにつれて固くなりがちな指先運動のきっかけとして、アヒル型のクッションを作りました。参加者らは皆、楽しみながらの健康づくりを満喫していました。



町のわだい

今月の題字

坂本

じゅんこ

純子ちゃん（轟木小3年）



AKB48メンバーらと記念撮影

AKB48メンバーらがコンサート 歌とダンスで思いを届ける



9月14日、復興山田がんばっぺし祭り（同実行委員会主催）においてAKB48メンバーらによるコンサートが行われました。これは、再訪を約束していた同メンバーらの願いにより急きょ出演が決まったものです。ステージには、阿部マリアさん（AKB48）入山杏奈さん（同）、高橋朱里さん（同）、名取稚菜さん（同）、松井玲奈さん（SKE48）、松村香織さん（同）が「がんばっぺす山田」Tシャツを着て登場。「ヘビーローテーション」など有名曲を披露したほか、ジャンケン大会を開催。訪れた2500人の観客はメンバーらの熱い思いを受け取っていました。

海の運動会の代替として奉仕活動 山田高の生徒らが海岸清掃

県立山田高校（関川^{しげお}校長、生徒200人）の生徒らによる海岸の清掃活動が8月29日、山田魚市場南側の桟橋から同校ボート部艇庫付近にかけて行われました。これは、例年行われていた海の運動会が震災により開催できなくなったため、これに代わる行事として清掃活動を行うことで、町に貢献しようと企画されたものです。清掃活動には全校生徒が参加し、学年ごとに範囲を分けながら清掃活動を実施。生徒らは、海岸に流れ着いたごみなどを拾い、奉仕の心を学びながら町の被害状況や復旧状況を確認していました。

